

日本学術会議化学委員会分析化学分科会（第24期・第7回）議事録

日時： 令和元年9月4日（水）11:30-13:00

場所： 幕張メッセ国際会議場 204 会議室

出席者（敬称略）： 一村信吾、谷口功、竹内孝江、栄長泰明、尾嶋正治、齊藤公児、玉田 薫、佐藤 縁、加藤昌子（スカイプ参加）、

欠席者： なし

記録： 佐藤 縁

配布資料：

資料番号なし 化学委員会分析化学分科会 第24期 第5回分科会 議事次第

資料 7-1-1 第24期 第5回分科会（2018年12月27日）議事録（公開版）

参考資料 7-1-1 第24期 第5回分科会（2018年12月27日）議事録（内部版）

資料 7-2-1 2019年8月26日提出資料（ワード版）

資料 7-2-2 2019年8月26日提出資料（エクセル版）

資料 7-3-1 シンポジウムプログラム

資料 7-3-2 シンポジウム発表資料

資料 7-4-1 2019年度年次報告書

資料 7-4-2-1 調査依頼

資料 7-4-2-2 分析化学分科会開催計画

資料 7-4-2-3 平成31年度予算について

資料 7-4-2-4 2018年度決算報告

資料 7-4-3 活動の記録について（とりまとめの考え方）

議事進行内容：

0. 配布資料確認

1. 前回議事録を確認（すでにメール会議にて確認済み）

12月26日の合同分科会の費用は確保見込み。

2, 3. 学術の大型研究への対応、本日のシンポジウムについて

資料 7-2-1~7-2-3 および 7-3-1, 7-3-2 を用いて、対応の確認、本日のシンポジウム進行について確認を行った。また9月15日のヒアリング対応について、

前回出席者から尾嶋委員、また産業界から齋藤委員にお願いすることが再確認された。

4. その他：活動の記録等について（とりまとめの考え方）資料 7-4-3

(1) 分担案に関して、資料 7-4-3 通りに承認された。また各委員の担当となる「学術大型研究計画を踏まえた各委員の意見・コメント」は、A4 半ページとする事になった。

（付録となる学術の大型研究の計画提案書の様式に合わせる）

(2) スケジュール等確認：2020 年 3 月末 分担案を幹事に提出し、5 月とりまとめ案完成、9 月に学術会議事務局に提出することとした。

(2) 学術会議の分科会活動等のあり方について、討論した。

(3) 本日のシンポジウムの資料と、大型研究提案に関する議論を行った。

シンポジウム発表資料（7-3-2）を元に議論した。

(4) その他

（竹内幹事より）4 月 6-11 日 IUPAC に出席、その時の情報等報告があった。

以上